### 病理部

### エロー 酒域機成教職員・在職期間

1 - Inc. ad Lil Act at 100 and	100	LAN INT	
診療教授(科長/部	今村	好章	平成2年4月~(平成17
長)			年12月~現職)
特命助教	樋口	翔平	平成29年4月~令和4年
			9月, 令和6年4月~
医員	米元	菜採	平成31年4月~
病院助教・医員	村元	暁文	令和2年4月~
医員	木村	純也	令和2年4月~
	その化	也の職員(病理	
	部)		

### 2. 研究概要

**研究概要** 昭和58年10月に附属病院が開院と同時に検査部内に病理検査部門が設置されたが、平成14年4月より検査部から独立し、病理部として新設された、学内定員の振り替 昭和58年10月に附属病院が開院と同時に検査部内に病理検査部門が設置されたが、平成14年4月より検査部から独立し、病理部として新設された、学内定員の振り替えによる技官2名のみでのスタートとなったが、平成14年6月には副部長兼助教授が、平成14年7月には部長(第一病理学講座福田優教授兼任)が決定した。また、平成15年10月には福井大学と福井医科大学の統合により福田優教授が副学長に就任したため、分子病理学講座内木宏延教授が部長に就任した。また、平成17年12月には副部長が部長には指土大学と福井医科大学の統合により福田優教授が副学長に就任したため、分子病理学講座内木宏延教授が部長に就任した。また、平成17年12月には副部長が部長に就任した。平成15年11月には非常勤事務職員を採用した。平成20年4月には太田諒先生が特命助教として入局し、さらに非常勤技官1名を採用した。平成23年4月には堀江直世先生が、平成26年4月には酒井康弘先生が病理専門医と細胞診専門医を取得した。平成29年度には小林英理子先生が特命職員として採用となり、平成27年10月からは病理診断料を構持した。平成31年度(今和1年度)には八田聡美先生と米元菜採先生が入局。た、平成29年度には福力靱平先生が入局し、平成30年度には伊藤知美先生と山口愛奈先生が入局、平成31年度(今和1年度)には八田聡美先生と米元菜採生が入局。今和2年度には相の第一年を、本村純也先生が病理専門医と細胞診専門医を取得し、今和3年度には4~9月まで石川樹美先生、同年10月~今村昌駿先生が入方場では「大田野東大生」が病理専門医と細胞診専門医を取得した。令和6年度には木村純也先生が病理専門医と細胞診専門医を取得した。令和6年度には米元菜採先生と村元暁文先生が病理専門医と細胞診専門医を取得した。令和6年度には米元菜採先生と村元暁文先生が病理専門医と細胞診専門医を取得した。令和6年度には未村純也先生が病理専門医と細胞診専門医を取得した。令和6年度には木村純也先生が病理専門医と細胞診専門医を取得した。令和6年度には大村純也先生が病理専門医と細胞診専門医を取得した。令和6年度には大村純也先生が病理専門医と細胞診専門医を取得した。令和6年度には大村純也先生が病理専門医と細胞診専門医を取得した。今和6年度には大村純心先生が病理専門医と細胞診専門医を取得した。一方、中の10年度と細胞診専門医を取得した。中の10年度には大村純心発育は大田では、東球・全の10年度と細胞診・中により院内各科あるいは関連病院各科の診療支援に加え、ごは、病理診断業がよりによりに入れている。末に消化器内は関連病院を科の診療支援に加え、これに対している。また、原刊に関連病を科している。また、時間の整定を対している。また、1月回の整形なの11年度が表している。また、1月回の整形なの11年度が表している。また、1月回の整定を対している。また、1月回の11年度に対している。その11年度に対している。その11年度に対している。その11年度に対しまたが表に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれたが表に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日に対しまれために対しまれたりに対しまれた。1月1日に対しまれために対しまれた。1月1日に対しまれために対しまれた。1月1日に対しまれために対しまれた。1月1日に対しまれた。1月1日には対しまれために対しまれた。1月1日には対しまれために対しまれた。1月1日には対しまれた。1月1日には対しまれた。1月1日には対しまれために対しまれために対しまれた。1月1日には対しまれために対しま

腫瘍病理診断、甲状腺腫瘍、唾液腺腫瘍、細胞診断、テレパソロジー、人工知能(AI)

### 章緒年の准捗状況

<del>柔電平の速汐水次</del> 肝細胞癌におけるPDL1発現に関する研究・精巣胎児性癌の関する研究・アレルギー性真菌性鼻副鼻腔炎の鼻茸に関する研究・唾液腺導管癌の予後に関する多施設共同 研究・ヒト卵巣類内膜癌細胞株の樹立に関する研究・顆粒細胞腫のケラチン硫酸塩に関する研究およびヒト Cowper腺における糖タンパク 2の発現に関する研究につ いて英文原著論文で報告した. ¥n HTLV-1 関連気管支肺胞疾患・COVID-19 における肝細胞障害・BAFF 関連肉芽腫性肺疾患・肺腺癌に対する Tepotinib 治療および 腎大細胞神経内分泌癌に関して英文論文で症例報告した. ¥n 甲状腺癌取扱い規約第9版の英訳文を英文化した. ¥n 診断に苦慮した破骨細胞型甲状腺未分化癌・ Fluid overload-associated large B-cell lymphoma・右大腿軟部腫瘍およびニボルマブが肺転移に奏功した悪性末梢神経腫瘍についで和文掲載した. ¥n 実践死亡 時画像診断(Ai)を分担執筆した.

チャルスライドシステムを用いたテレパソロジー(遠隔病理診断)を舞鶴共済病院との間で実践しつつ、その現状と問題点についての検討を行い、本学理念にあ る先端医療の推進と地域医療への貢献を視野に入れている

### 3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター(うち原著のみ)	
		2018~2023年分	2024年分	2018~2023年分	2024年分
和文原著論文		17	8	_	I
	ファーストオーサー	4	2	12.8(12.8)	6.4(6.4)
英文論文	コレスポンテ゛ィンク゛オーサー	0	0	0(0)	0(0)
大人間人	その他	45	7	97.899(90.82)	8.4(8.4)
	合計	49	9	110.699(103.62)	14.8(14.8)

# A) 著書・論文等 (1) 英文:著書等

### b. 著書 (分担執筆)

c. 編集・編集・監修

# (2) 英文:論文等 a. 原著論文(審査有)

M.Miyajima, N.Oyama, S.Inamura, Y.Imamura, M.Hasegawa: Plasma Cell Balanitis Unresponsive to Topical Corticosteroids: Combined 2475112 m.miyajima, nvyamia, silimimura, ilimimura, m.inasegawa riasma deri barantis diresponsive to lopical controdsteron Efficacy of Tacrolimus and Emerging Evidence for Underrecognized Intrinsic Resistance to Corticosteroids, Cureus., e81306, 20250327, DOI: 10.7759/cureus.81306 (症例報告)

Y.Fukiage, S.Low, A.Muramoto, Y.Ariga, H.Hoshino, T.Nakada, T.O.Akama, M.Kobayashi: Expression of Glycoprotein 2 and Its Glycosylation in Human Cowper's Gland, J. Histochem Cytochem, 73 (45659), 55-61, 202501, DOI: 10.1369/00221554241309413, #1.9 2475113

H.Hoshino, T O.Akama, D.Inoue, S.Moritani, S.Shigeto, K.Matsuda, H.Yoshida, N.Yonemoto, M.Fukushima, Y.Yoshida, M.Kobayashi: Establishment of a human ovarian endometricid carcinoma cell line by constitutive expression of cyclin-dependent kinase 4, cyclin D1 and telomerase reverse transcriptase, Human Cell, 38(2), 47, 20250129, D01: 10.1007/s13577-025-01176-0, #3.4 2475114

E.Kato, A.Muramoto, N.Yonemoto, Y.Matsuwaki, M.Sakashita, M.Fukushima, S.Fujieda, M.Kobayashi: High M2/M1 macrophage ratio observed in nasal polyps formed in allergic fungal rhinosinusitis, JOURNAL OF HISTOCHEMISTRY & CYTOCHEMISTRY, 72(11), 683-692, 202411, DOI: 10.1369/00221554241286571, #1.9 2475115

M.Yasutomi-Sakai, T.Hayashi, K.Suzuki, H.Akeda, Y.Maeda, A.Okada, T.Takeda, Y.Watanabe, Y.Imamura, Y.Ohshima: BAFF-associated granulomatous lung disease in a patient with GATA2 deficiency, Journal of Allergy and Clinical Immunology: Global, 3(4), 100336, 202408, DOI: 10.1016/j.jacig.2024.100336 (症例報告) 2475116

A.Muramoto, H.Hoshino, S.Inamura, M.Murahashi, T.O.Akama, N.Terada, M.Kobayashi: Expression of Podocalyxin Potentially 2475117 Decorated With Low-sulfated Keratan Sulfate in Human Testicular Embryonal Carcinoma, Journal of Histochemistry & Cytochemistry, 72(7), 453-465, 202407, DOI: 10.1369/00221554241265162, #1.9

T.Nosaka, Y.Murata, Y.Akazawa, T.Tanaka, K.Takahashi, T.Naito, H.Matsuda, M.Ohtani, Y.Imamura, Y.Nakamoto: Programmed Death Ligand 1 Expression in Circulating Tumor Cells as a Predictor and Monitor of Response to Atezolizumab plus Bevacizumab Treatment in Patients with Hepatocellular Carcinoma, Cancers, 16(9), 1785, 202405, DOI: 10.3390/cancers16091785 (症例報告), 2475118

S.Kimura, Y.Umeda, R.Egashira, K.Tabata, A.Muramoto, M.Morita, M.Yamaguchi, Y.Waseda, Y.Imamura, T.Yamauchi, T.Ishizuka: Human T-cell Lymphotropic Virus Type-1-associated Bronchioloalveolar Disorder with Non-necrotizing Granulomas: A Case Report and Literature Review, Intern Med, 63(8), 1149-1155, 20240415, DOI: 10.2169/internalmedicine.2201-23 (症例報告), #1.2 2475119

### b. 原著論文 (審查無)

### 原著論文(総説)

H. Kammaa, Y. Ito, S. Suzuki, Y. Hibi, N. Suganuma, S. Kinuya, M. Kitamura, K. Horiuchih, Y. Omi, C. Tomoda, K. Kameyama, Y. Imamura, R. Ohashi, T. Kondo, T. Chiba, M. Nakashima, M. Hirokawa, I. Sugitani:
Japanesegeneralrulesforthedescriptionofthyroidcancer(9thedition) establishedbytheJapanAssociationofEndocrineSurgeryandthe
JapaneseSocietyofThyroidPathology, Thyroid Science, 2, 100021, 202502, DOI: 10.1016/j.thscie.2024.100021 2475120

2475121

### e. 国際会議論文

### (3) 和文:著書等

**養書(分担執筆)** 4**75122** 編集:塩谷 清司,髙橋 直也:腺癌,気管支閉塞:実践死亡時画像診断(Ai) 教科書では学べないAiの進め方,1,株式会社メディカル・サ イエンス・インターナショナル,44-45,20240828,978-4-8157-3114-4 2475122

### c. 編集·編集·監修

### (4) 和文: 論文等

原著論文 (審査有)

- <del>『『1</del>7』 小高 愛莉奈、飯野 志郎、藤崎 美沙子、馬場 夏希、尾山 徳孝、長谷川 稔、米元 菜採、木村 純也、福島 万奈、今村 好章、八 代 浩、後藤 啓介: ニポルマブが肺転移に奏効した悪性末梢神経鞘腫瘍の1例、臨床皮膚科、79(2)、137-143、20250201、D01: 10.11477/mf.002149730790020137(症例報告) 2475123
- Y.Umeda, S.Kimura, J.Kimura, Y.Imamura, T.Ishizuka: Tepotinib for the Treatment of Lung Adenocarcinoma Harboring MET Y1003N Point Mutation: A Case Report, Thorac Cancer, 16(2), e15508, 202501, DOI: 10.1111/1759-7714.15508(症例報告), #2.3 2475124
- K.Kusafuka, E.Nakatani, S.Baba, Y.Arai, M.Maeda, K.Yamanegi, T.Murase, H.Inagaki, Y.Otsuki, K.Suzuki, H.Iwai, Y.Imamura, S.Yamanaka, I.Ito, M.Sato, M.Kurata, T.Daa, T.Kawasaki, R.Kawata, Y.Tachibana, J.Fukuoka, T.Suzuki, H.Yamamoto, K.Arai, M.Suzuki: Re-evaluation of histopathological factors for the outcome of salivary duct carcinoma patients: A multi-institutional retrospective study of 240 cases in a Japanese cohort, Human Pathology, 155, 105736, 202501, DOI: 10.1016/j.humpath.2025.105736 (症例報告),#2.7 H.Hoshino, T O.Akama, D.Inoue, S.Moritani, S.Shigeto, K.Matsuda, H.Yoshida, N.Yonemoto, M.Fukushima, Y.Yoshida, M.Kobayashi: Establishment of a human ovarian endometrioid carcinoma cell line by constitutive expression of cyclin-dependent kinase 4, cyclin D1 and telomerase reverse transcriptase, Human Cell, 38 (47), 20250129, DOI: 10.1007/s13577-025-01176-0 (症例報告),#3.4 2475125
- 2475126
- N.Okubo, T.Kabuto, H.Kobayashi, J.Kimura, Y.Imamura, M.Seki, S.Inamura, M.Taga, M.Fukushima, N.Terada: Large-cell neuroendocrine carcinoma of the kidney effectively treated by nivolumab and ipilimumab, IJU Case Rep, 8(2), 89-92, 20241211, DOI: 10.1002/iju5.12798 (症例報告) 2475127
- 中屋 佳子,伊藤 淳子,河原 栄,鎌田 公美子,松川 遥佳,古市 和美,田辺 経子,今村 好章: Fluid overload-associated large B-cell lymphomaの2例,日本臨床細胞学会雑誌雑誌,63(5),249-256,20240922(症例報告) 2475128
- 出淵 雄哉, 松峯 昭彦, 今村 好章: 右大腿軟部腫瘍の1例, 東海骨軟部腫瘍, 30, 7-8, 20240831 (症例報告) 2475129
- 松井 小百合, 河田 尚子, 今村 好章: 術前診断に苦慮した破骨細胞型甲状腺未分化癌の1例, 診断病理, 41(3), 286-294, 今村 昌駿, 松井 202407 (症例報告) 2475130

### b. 原著論文 (審査無)

- d. その他研究等実績(報告書を含む)
- e 国際会議論文

- (B) 学会発表等 (1) 国際学会 a. 招待·特別講演等
  - b. シンポジスト・パネリスト等
  - c. 一般謙清(口清)
  - d. 一般講演 (ポスター)
  - e. 一般謙清
  - f. その他

# (2) 国内学会 (全国レベル) a. 招待・特別講演等

 b. シンポジスト・パネリスト等

 2475131
 山口 愛奈、八田 聡美、福島 万奈、野口 嵩正、田中 太晶、松峯 昭彦、今村 好章: 右大腿後面に発生した軟部腫瘍の1例, 第57 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会、福井市、20240711、日整会誌、98(6)、S1472、202406

今村 好章: WHO分類第5版で採用された分化型高異型度がんの症例検討 新WHO分類分化型高異型度がんと髄様癌の合併例,第36回日本内分泌 外科学会総会,パネルディスカッション6:JAES甲状腺病理学会合同セッション「WHO分類第5版で採用された分化型高異型度がんの症例検討」, 久留米市,20240524,日本内分泌外科学会雑誌,41(増刊号),S156,20240423 2475132

### 一般講演 (口演)

- <mark>ス</mark>/ 松山 秦己, 西川 翔, 西川 雄大, 高橋 直生, 糟野 健司, 内木 宏延, 村元 暁文, 小林 基弘, 遠山 直志: 特発性多中心性 Castleman病による全身性AAアミロイドーシスによりネフローゼ症候群を来たした一例, 第54回(令和6年度)日本腎臓学会西部学術大会, 姫 2475133 路市, 202410, 日本腎臓学会誌, 66(6-W), 1068, 202409
- 小高 愛莉奈、飯野 志郎、松田 尭子、尾山 徳孝、長谷川 稔、山口 万奈、今村 好章、河原 謙一: リンパ節生検で薬物治療の奏効 を確認した腹部悪性黒色腫の1例、第40回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会、一般演題13(メラノーマ6)、宮崎市、20240510、プログラム・抄録 集、145、202404 2475134
- 北野 祐平, 笠松 宏至, 尾山 徳孝, 長谷川 稔, 樋口 翔平, 今村 好章, 多賀 峰克, 横山 修: 淡明細胞型腎細胞癌の顔面皮膚転移の1例, 日本皮膚科学会北陸地方会第484回例会, 金沢市, 20241215, プログラム・抄録集 2475135
- 高橋 瑞穂, 前田 浩幸, 松田 安史, 池田 和美, 今村 好章, 井川 正道, 廣野 靖夫, 五井 孝憲: BARD1遺伝子にパリアントを認めた 遺伝性乳癌の一例, 第4回日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構(JOHBOC)学術総会, 東京, 202405, プログラム・抄録集 2475136
- 中津 佳之、松田 秀岳、村田 陽介、菅田 亮太郎、田中 知子、野阪 拓人、髙橋 和人、内藤 達志、大谷 昌弘、今村 好章、須藤 弘之:症例、第60回日本肝癌研究会、症例検討会、兵庫、20240713 2475137
- 古市 和美、松川 遥佳、鎌田 公美子、田辺 経子、北山 安博、前川 秀樹、今村 好章: 甲状腺高異型度髄様癌の1例, 第65回日本臨床 細胞学会総会春期大会、大阪市、20240608、日本臨床細胞学会雑誌、63(補冊1号)、208、2024 2475138
- 松川 遥佳, 湯川 系子, 細川 誓, 古市 和美, 鎌田 公美子, 田辺 経子, 今村 好章: 子宮頸部扁平上皮病変細胞診におけるハイパースペクトルイメージングの有効性, 第65回日本臨床細胞学会総会春期大会, 大阪市, 20240609, 日本臨床細胞学会雑誌, 63(補冊1号), 227, 2024 2475139

### 一般講演(ポスター)

- 入人。 杨 瑞穂,前田 浩幸,河野 紘子,池田 和美,今村 好章,津吉 秀昭,井川 正道,五井 孝憲: Three cases of HBOC syndrome 2475140 with breast cancer detected during breast surveillance,日本人類遺伝学会第69回大会,札幌市,202410,WEB抄録,202412
- 山内 英暉, 大森 優樹, 田中 周, 位田 奈緒子, 新家 裕朗, 今村 善宣, 森田 美穂子, 根来 英樹, 細野 奈穂子, 米元 菜採, 福島 万奈, 村元 暁文, 木村 純也, 八田 聡美, 浅野 直子, 小林 基弘, 今村 好章, 松田 安史, 山内 高弘: 形質細胞増多で発症したPTCLとEBV陽性DLBCLのcomposite lymphoma, 第86回日本血液学会学術集会 The 86th Annual Meeting of the Japanese Society of Hematology, 京都市, 202410, 日本血液学会学術集会, 86, P3-11-1, 202410 2475141
- 法木 左近、村元 暁文、米元 菜採、小林 基弘、今村 好章: 横隔膜変性壊死を呈した敗血症性ショックの一剖検例 横隔膜病理学のすすめ、第70回日本病理学会 秋期特別総会、東京、20241107、日本病理学会会誌、113(2)、109、202410 2475142
- 稲井 邦博、松川 選佳、湯川 系子、細川 誓、法木 左近、今村 好章、内木 宏延: ハイパースペクトル画像による子宮頸部扁平上皮 内病変の鑑別のための新しい診断補助法(A new diagnostic aid for differentiating cervical squamous intraepithelial lesions using hyperspectral imaging), 第83回日本癌学会学術総会、福岡市、20240921, 日本癌学会総会記事、83, P-3222, 202409 2475143
- 高橋 瑞穂 前田 浩幸 河野 紘子 今村 好章 塩浦 宏樹 五井 孝憲: 術後早期に脳転移・髄膜播種再発を認めたTriple negative乳癌の4例, 第32回日本乳癌学会学術総会, 仙台市, 20240711, 日本乳癌学会総会プログラム抄録集, 32, 322, 202407 2475144
- 中山 路加,河野 紘子,高橋 瑞穂,前田 浩幸,今村 好章,内木 宏延,五井 孝憲:針生検で診断された乳腺顆粒細胞腫の1例,第21 回日本乳癌学会中部地方会,富山市,202409,プログラム・抄録集,79 2475145
- 村田 由美子,池田 千晃、大場 恵、白鳥 絢、吉野 敦子、二ツ谷 千鶴,今村 好章:形質細胞様尿路上皮癌の1例,第65回日本臨床細胞学会総会春期大会,大阪市、20240608、日本臨床細胞学会雑誌、63(補冊1号)、301、2024 2475146
- 福島 万奈,星野 瞳,米元 菜採,村元 暁文,山中 真衣子,加藤 久隆,小林 基弘:心臓粘液腫 その粘液腫状基質にはケラタン硫酸が存在する,第113回日本病理学会総会,名古屋市,20240330,日本病理学会会誌,113(1),441,202402 2475147

### e. 一般護演

## その他

- 田中 梨乃, 鈴木 孝二, 福岡 諒, 有賀 譲, 吉川 利英, 山口 愛奈, 今村 好章 福島 万奈, 山内 貴寛, 大岩 美都妃, 菊田 健一郎: がんゲノムプロファイリング検査が診断・治療方針の決定に有用であった脳腫瘍の1例, 第66回日本小児血液・がん学会学術集会, 京都 2475148 市, 202412, 日本小児血液・がん学会雑誌, 61(4), 330, 202501
- 森岡 浩一、木戸屋 英次、藤田 和恵、清川 真美、井上 麻里子、高田 健次、今村 好章、嶋崎 さおり、河岸 拓弥、古市 和美: 画像診断報告書確認不足に対する医療安全の取り組み、第19回医療の質・安全学会学術集会、横浜市、20241130、プログラム・抄録集、19、 2475149 426, 202411
- 品川 明子, 大沼 利通, 吉田 好雄, 古市 和美, 今村 好章: p16免疫組織・細胞化学-その有用性と実装 HPV陽性症例の子宮頸部液状化細胞診検体におけるp16/Ki-67二重免疫染色の意義, 第63回日本臨床細胞学会秋期大会, 千葉市, 20241117, 日本臨床細胞学会雑誌, 63(Suppl. 2), 520, 202410 2475150
- 前田 浩幸, 高橋 瑞穂, 河野 紘子, 嶋田 通明, 田海 統之, 呉林 秀崇, 澤井 利次, 森川 充洋 小練 研司, 玉木 雅人, 村上 真, 廣野 靖夫, 今村 好章, 五井 孝憲: がんゲノム医療における2次的所見の対応方法の検討, 第124回日本外科学会定期学術集会, がん ゲノム医療の次のステップ, 常滑市, 20240419, 日本外科学会定期学術集会抄録集, 124, WS-12-5, 202404 2475151
- 内藤 豊智、松田 秀岳、野阪 拓人、赤澤 悠、内藤 達志、高橋 和人、田中 知子、大谷 昌弘、今村 好章、中本 安成: Gemcitabine/Cisplatin/Durvalumab療法が奏功した骨・筋肉内転移を伴う胆管癌肉腫の1例、第60回日本肝臓学会総会、熊本市、20240613、肝 2475152 臓, 65 (Suppl. 1), A281, 202404
- 大岩 美都妃, 山内 貴寬, 呉山 智理, 木村 智輝, 芝池 由規, 山田 慎太朗, 川尻 智士, 赤澤 愛弓, 山田 真輔, 東野 芳史, 磯崎 誠, 松田 謙, 有島 英孝, 田中 梨乃, 林 泰平, 吉川 利英, 鈴木 孝二, 山口 愛奈, 福島 万奈, 今村 好章, 菊田 健一郎: 診断に難渋した小児テント上脳腫瘍の一例, 第60回北陸脳腫瘍懇話会, 20240622 2475153

### (3) 国内学会(地方レベル) a. 招待·特別講演等

# b. シンポジスト・パネリスト等

- 一<mark>般講演(口演)</mark> 75154 鎌田 公美子、古市 和美、松川 遥佳、田辺 経子、中屋 佳子、前川 秀樹、今村 好章:ラブドイド細胞様の腫瘍細胞を認めた唾液腺 導管癌の一例、第41回福井県臨床細胞学会総会、永平寺町、20250324、プログラム・抄録集、202503 2475154
- 松川 遥佳, 古市 和美, 鎌田 公美子, 田辺 経子, 中屋 佳子, 前川 秀樹, 村元 暁文, 樋口 翔平, 福島 万奈, 今村 好章: 心嚢 液細胞診にて腫瘍細胞が認められた胞巣型横紋筋肉腫の一例, 第41回福井県臨床細胞学会総会, 永平寺町, 20250324, プログラム・抄録集, 2475155 202503
- 小高 愛莉奈 飯野 志郎、岸本 千波、松田 尭子、北野 祐平、尾山 徳孝、長谷川 稔、村元 暁文、樋口 翔平、今村 好章、勝尾公祐:高齢者の顔面に生じ、肉腫様の分化を伴った基底細胞癌の1例、第75回日本皮膚科学会中部支部学術大会、名古屋市、20241013、日本皮膚科学会雑誌、135(2)、351、202502 2475156

### 業績一覧

内藤 豊智 野阪 拓人、中津 佳之、木村 剛徳、山下 順貴、村田 陽介、菅田 亮太郎、赤澤 悠、田中 知子、高橋 和人、内藤 達志、大谷 昌弘、今村 好章、中本 安成: ゲムシタビン/シスブラチン/デュルバルマブ療法と陽子線の集学的治療により局所制御が得ら れた進行肝内胆管癌の一例、日本消化器病学会北陸支部第138回例会、その他、内灘町、20241020、日本消化器病学会北陸支部例会プログラ ム・抄銭集、138、42、202410 今村 好章: スライドセミナー出題、第40回日本臨床細胞学会北陸連合会学術集会、内灘町、20240915、プログラム・抄録集 2475157

2475158

竹原 廉、髙橋 和人、内藤 豊智、中津 佳之、木村 剛徳、山下 順貴、村田 陽介、菅田 亮太郎、赤澤 悠、田中 知子、野阪 拓人、内藤 達志、大谷 昌弘、今村 好章、中本 安成: H.pyjori未感染胃の前庭部に発生した胃腸混合型分化型管状腺癌の 1 例、第122回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会、研修医、福井、20240630 2475159

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般護演

その他

今村 好章:甲状腺腫瘍の分類,第41回福井県臨床細胞学会総会,永平寺町,20250324,プログラム・抄録集,202503 2475160

# (4) その他の研究会・集会 a. 招待・特別講演等

- b. シンポジスト・パネリスト等
- 一般講演(口演)

<del>に、</del> 有賀 譲、鈴木 孝二、福岡 諒、吉川 利英、大嶋 勇成、垣鍔 忠、黒川 哲之、寺田 直樹、今村 好章、廣谷 太一、安井 良僚、 岡島 英明:膀胱原発血管周囲類上皮細胞腫瘍(PEComa)に対して術前にmTOR阻害剤を使用した一女児例、第60回北陸小児癌症例検討会、内 灘町、20240928 2475161

齋藤 志織 田中 梨乃, 鈴木 孝二, 有賀 譲 福岡 諒、吉川 利英, 大嶋 勇成, 今村 好章, 藤澤 麗子, 岡田 直樹, 伊川 泰広, 廣谷 太一, 安井 良僚, 岡島 英明: 胸水、心嚢液および多発骨転移を伴った縦隔原発胞巣型横紋筋肉腫に対する治療経験, 第61回北陸小 児癌症例検討会, web, 20250222 2475162

- d. 一般講演 (ポスター)
- e. 一般護演
- f. その他

内容(発明の名称) 発明者又は考案者

### (D) その他業績

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額(配分額
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額(配分額
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	
<b>卡同研究</b>	パナソニックホール ディングス株式会社	パナソニックライフイ ンフォマティクス共同 研究部門	清野 泰典 共	20220401-20250331	¥28,600,000	
<b>卡同研究</b>	パナソニックホール ディングス株式会社	パナソニックライフイ ンフォマティクス共同 研究部門	清野 泰, 山村 修,	20220401-20250331	¥28, 600, 000	

## (B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

### 5. その他の研究関連活動

(A) 子云開惟寺				
区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(地方レベル)	主催者	第41回福井県臨床細胞 学会総会	20250323-20250323	福井県吉田郡永平寺町
国内学会(地方レベル)	主催者	第41回福井県臨床細胞	20250323-20250323	福井県吉田郡永平寺町

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本乳癌学会	一般会員	今村 好章
日本内分泌外科学会	甲状腺病理委員会委員	今村 好章
国際細胞学会	一般会員	今村 好章
日本臨床検査医学会東	幹事	今村 好章
海北陸支部		
北陸臨床病理集談会	幹事	今村 好章
日本病理学会	評議員	今村 好章
日本臨床外科学会	一般会員	今村 好章
日本肺瘍学会	一般会員	今村 好章

## 業績一覧

日本臨床細胞学会	編集委員	今村 好章
日本消化器病学会	一般会員	今村 好章
日本頭頚部腫瘍学会	一般会員	今村 好章
日本臨床検査医学学会	一般会員	今村 好章
北陸小児癌症例検討会	世話人	今村 好章
日本癌学会	一般会員	今村 好章
日本組織細胞化学会	一般会員	今村 好章
日本甲状腺病理学会	監事	今村 好章
日本臨床細胞学会	代議員	今村 好章

(6) 隆長			
国内学会 (全国レベル)	学会名		氏名
一般講演(口演)	Lung Cancer Web Symposium in Fukui	今村	好章
シンポジウム等	第63回日本臨床細胞学 会総会秋期大会	今村	好章
招待・特別講演等	第41回福井県臨床細胞 学会総会	今村	好章
一般講演(口演)	Lung Cancer Web Symposium in Fukui	今村	好章
シンポジウム等	第63回日本臨床細胞学 会総会秋期大会	今村	好章
招待・特別講演等	第41回福井県臨床細胞 学会総会	今村	好章
一般講演(口演)	第41回福井県臨床細胞 学会総会	樋口	翔平
一般講演(口演)	第41回福井県臨床細胞 学会総会	樋口	翔平

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員	氏名	査読編数
3 113 112 113 13 14 11 113	22.00	の別		11 10 0 mil 244

## (E) その他

# 6. 産業・社会への貢献 (A) 国・地域等への貢献 (1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

(1) 菩腆芸・安貝5	5. 公益法人,尝在等	への参加状況		
区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動 区分 活動名・活動内容 主催者・対象者等 氏名

(B) 国際貢献

	国際協力事業					
ı	活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名
-						

- (C) その他業績
- (D) 特記事項